



事業概要と今後の展開について

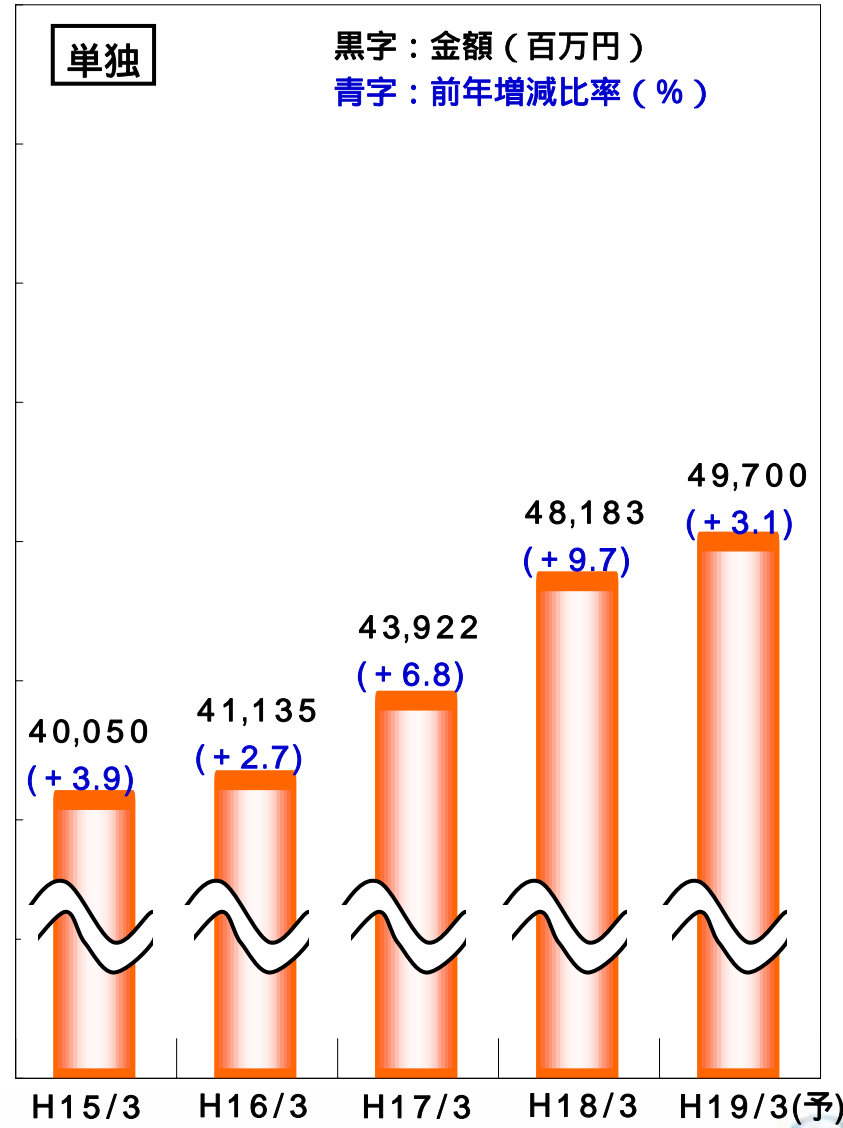
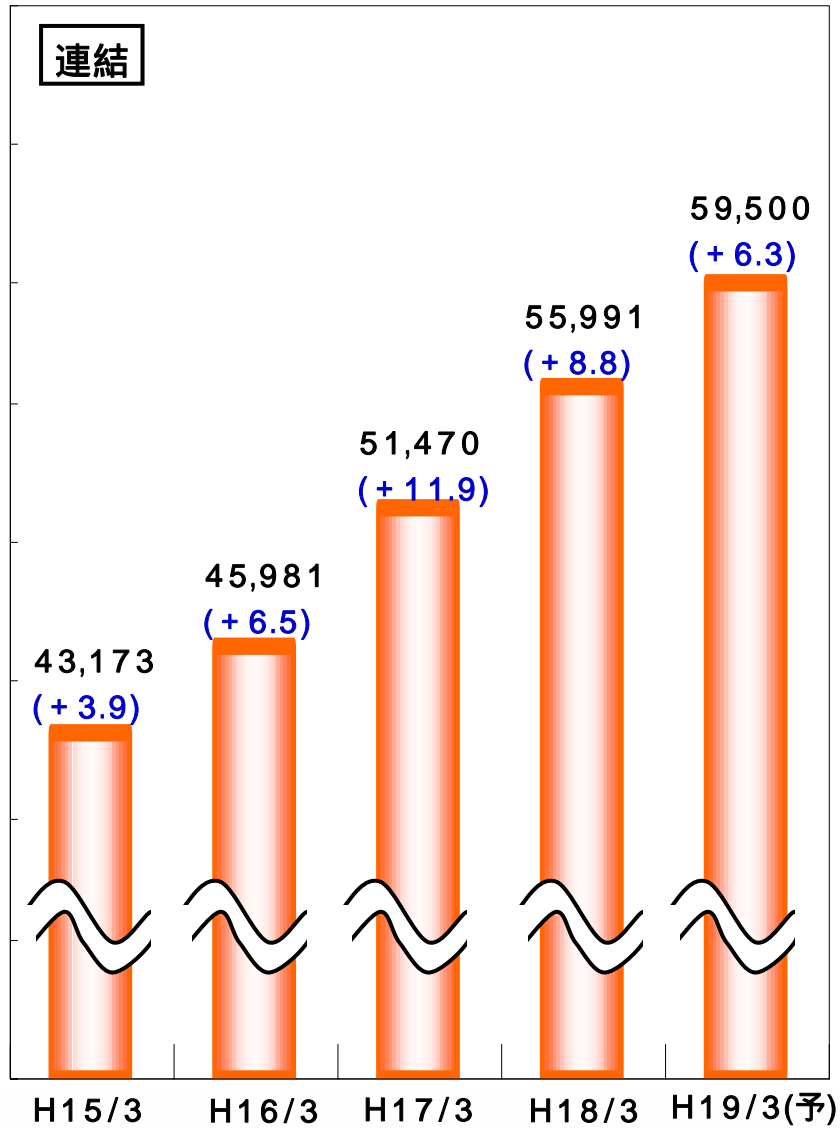
2007年2月3日

Speciality Chemical Partner



荒川化学工業株式会社

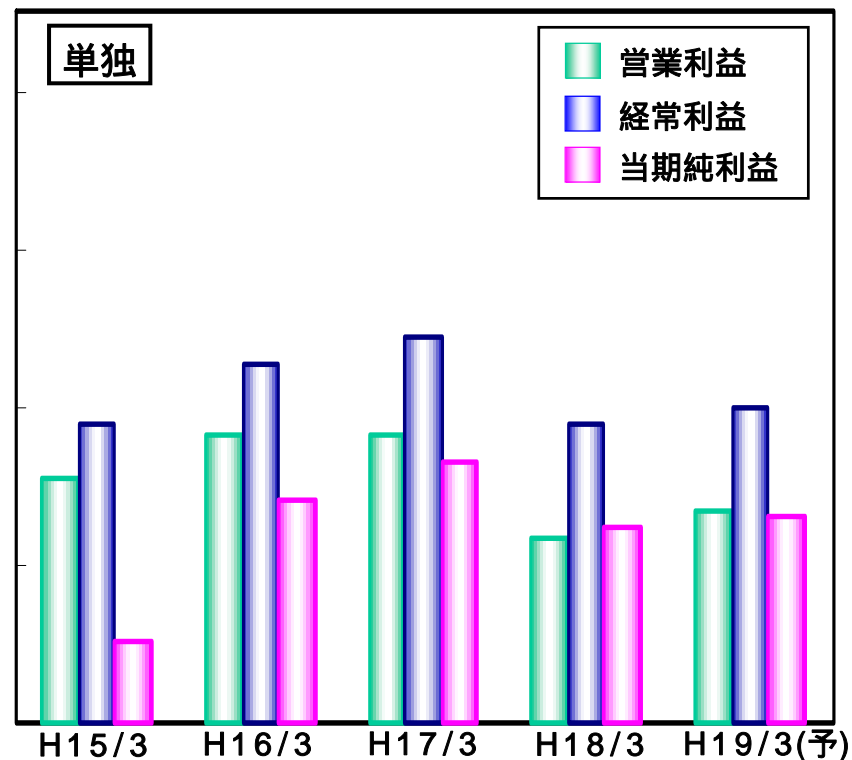
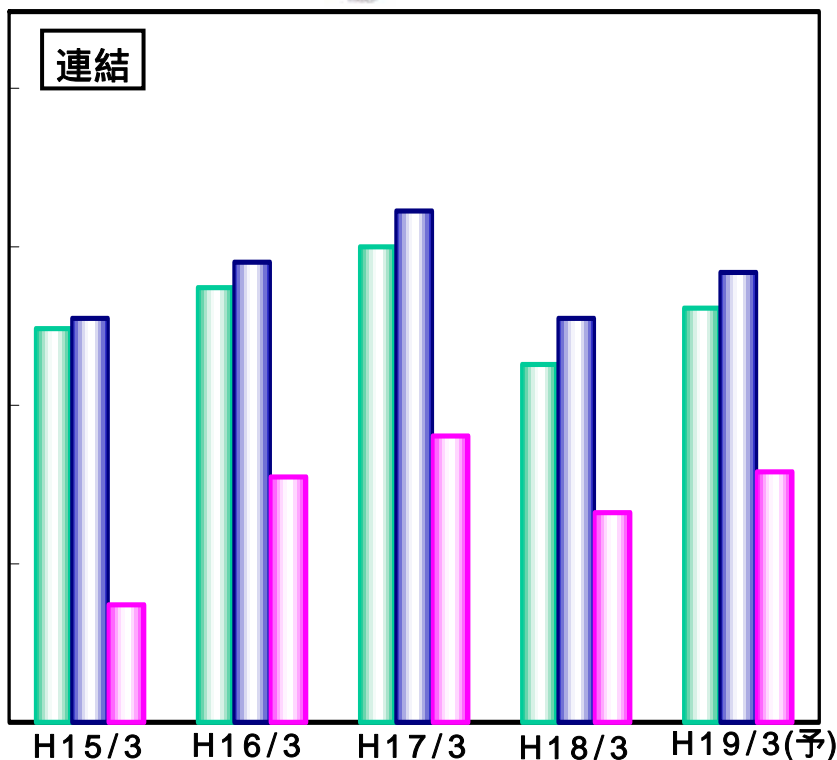
1. 売上高推移



Speciality Chemical Partner



2. 利益推移

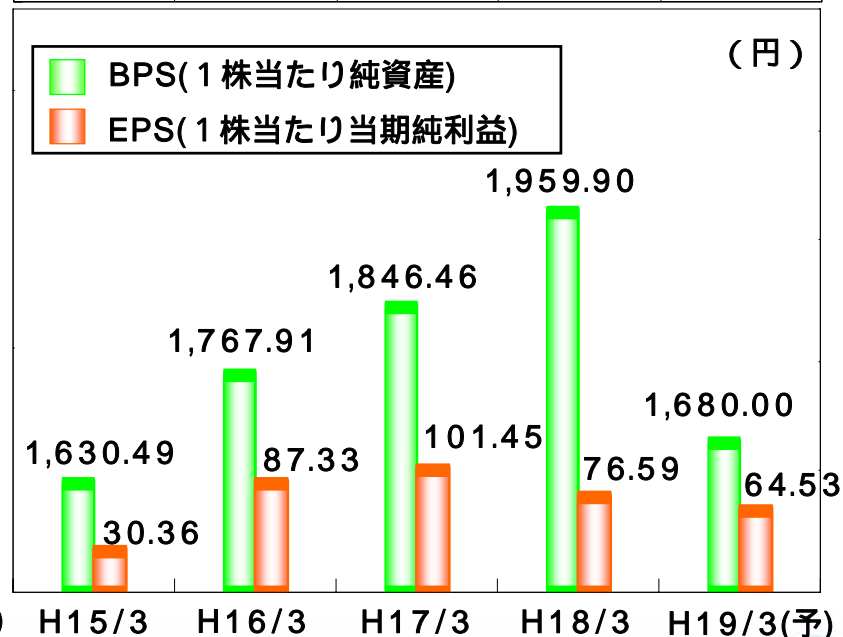
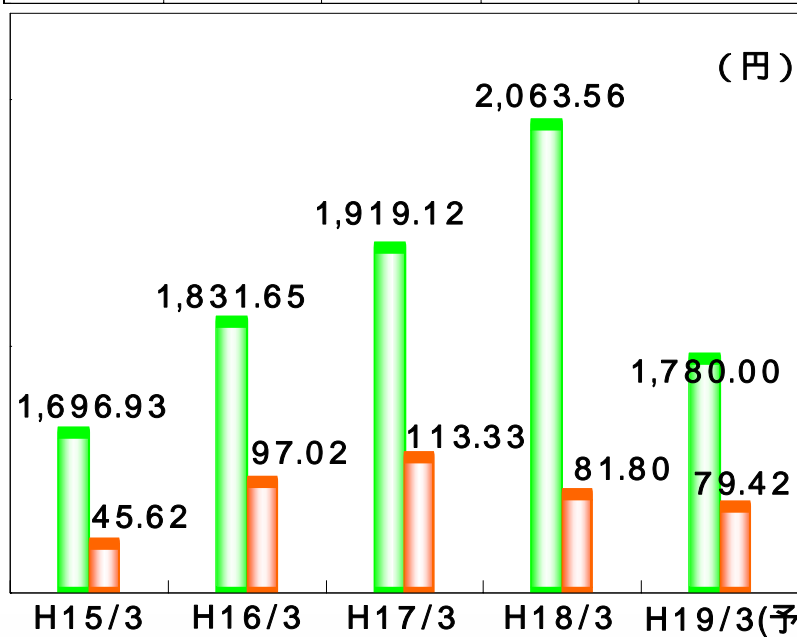
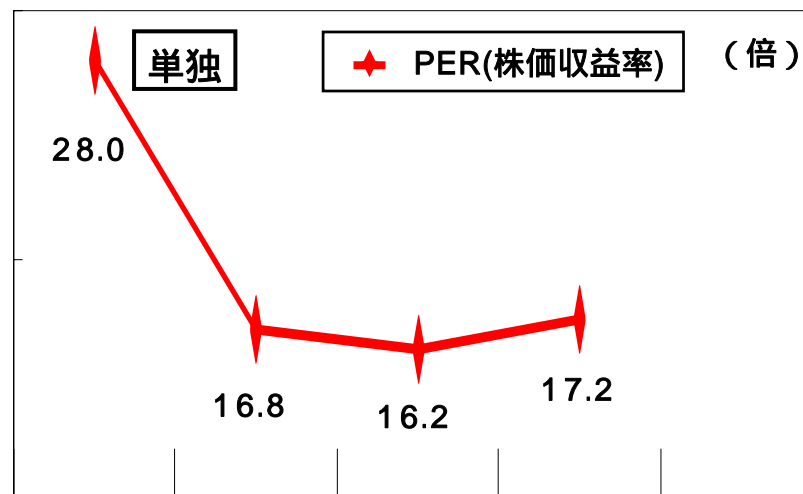
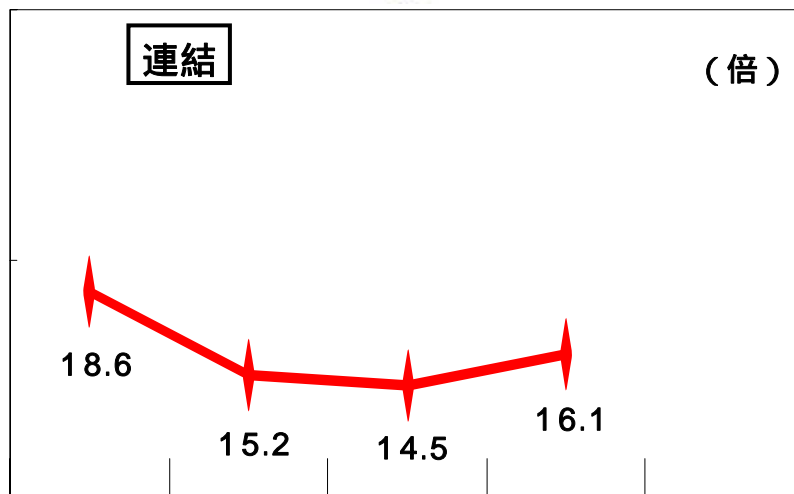


黒字：金額（百万円） 青字：前年増減比率（％）

	H15/3	H16/3	H17/3	H18/3	H19/3(予)
営業利益	2,495 (0.1)	2,738 (+ 9.7)	3,001 (+ 9.6)	2,254 (24.9)	2,610 (+ 15.8)
経常利益	2,559 (1.5)	2,908 (+ 13.6)	3,235 (+ 11.2)	2,563 (20.8)	2,850 (+ 11.2)
当期純利益	746 (+ 29.2)	1,560 (+ 109.0)	1,826 (+ 17.0)	1,329 (27.2)	1,600 (+ 20.4)

	H15/3	H16/3	H17/3	H18/3	H19/3(予)
営業利益	1,542 (9.0)	1,820 (+ 18.1)	1,806 (0.8)	1,158 (35.9)	1,340 (+ 15.7)
経常利益	1,888 (7.2)	2,273 (+ 20.4)	2,429 (+ 6.8)	1,885 (22.4)	2,000 (+ 6.1)
当期純利益	502 (+ 23.0)	1,404 (+ 179.6)	1,634 (+ 16.4)	1,243 (23.9)	1,300 (+ 4.6)

3 . 経営指標等



Speciality Chemical Partner



4 . 新規事業

4 - 1 . 光硬化型樹脂（品名：ビームセット）



- 紫外線、電子線で硬化 -
高機能性、無溶剤化、速硬化性=高生産性=省エネ

機能性コーティング用途

携帯電話、ディスプレイ
IC生産工程用

環境・省エネ対応

スリップ防止塗料
金属インキ、クリアワニス
木工塗料、水系化



Speciality Chemical Partner



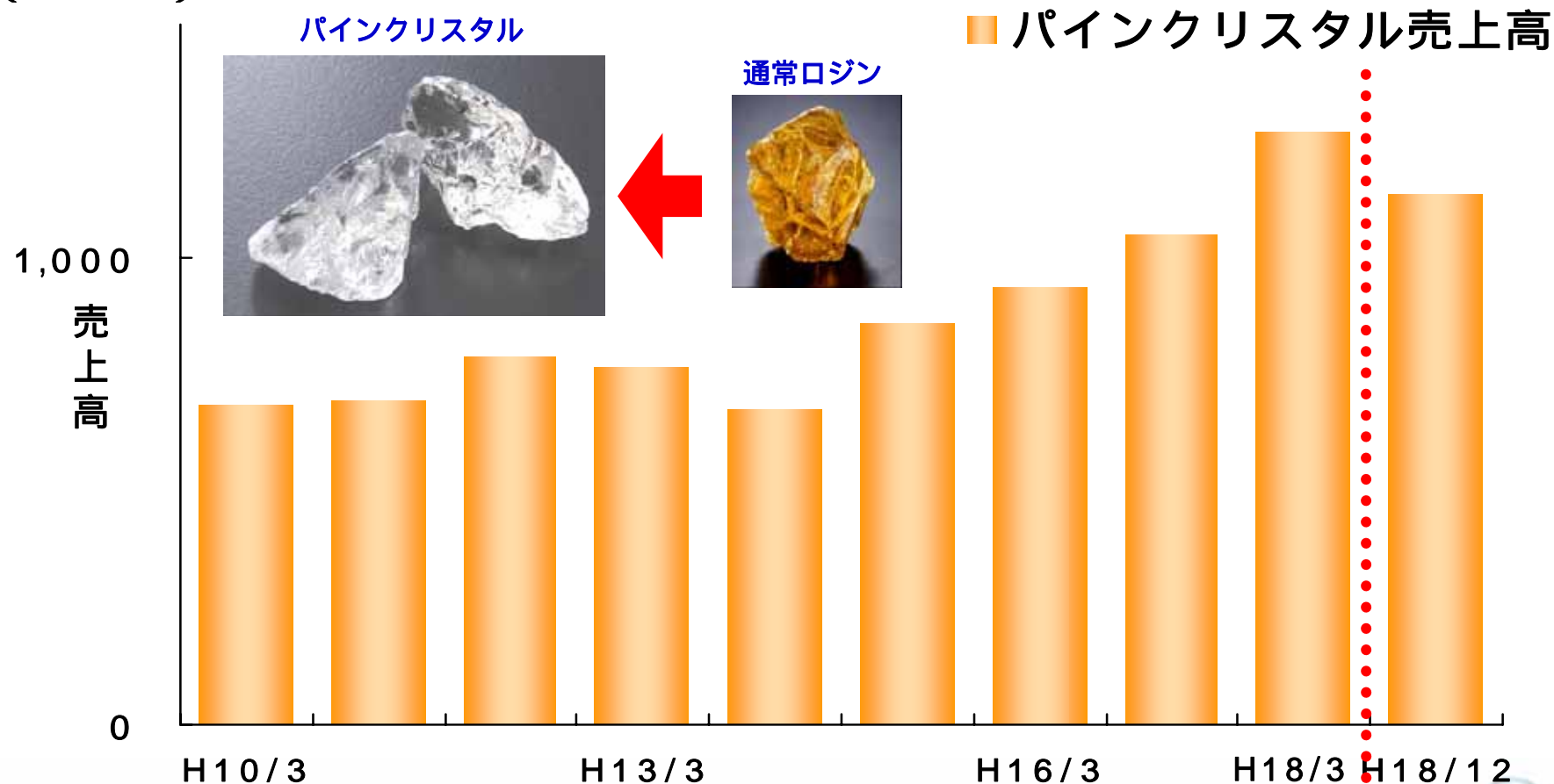
4 . 新規事業

4 - 2 . 超淡色ロジン (品名 : パインクリスタル)



[用途] 鉛フリーはんだ用フラックス 高機能粘着・接着剤 医療用ハップ剤
インクジェット等の特殊印刷インキ プラスチック用結晶核剤

(百万円)



H10/3

H13/3

H16/3

H18/3

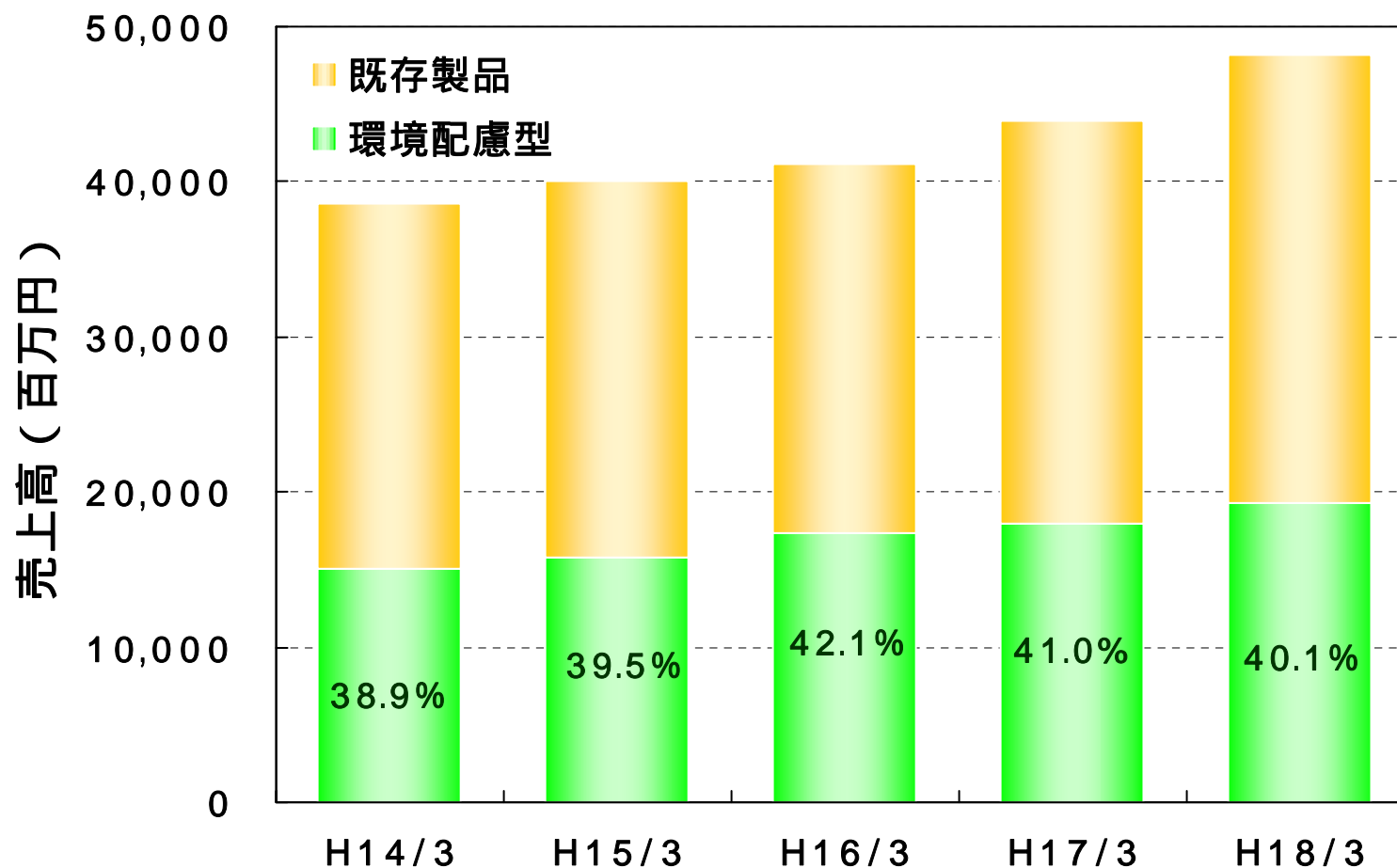
H18/12

Speciality Chemical Partner



5 . 環境配慮型製品売上高の推移

環境配慮型製品売上高推移（単独）



環境配慮型製品

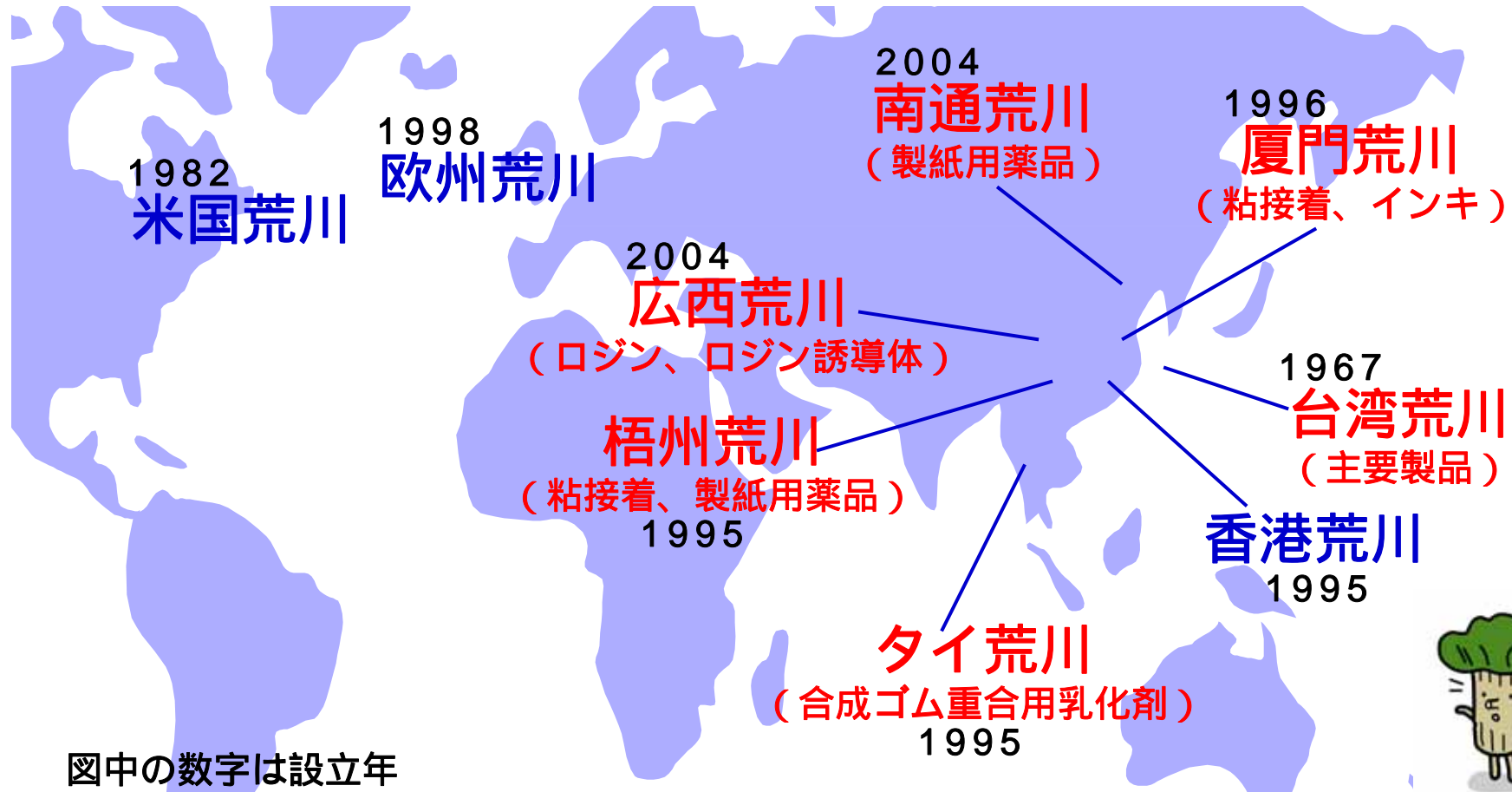
- ・ フラックス洗浄剤
- ・ 鉛フリーはんだ
- ・ 光硬化型樹脂
- ・ 剥離紙用無溶剤シリコーン樹脂
- ・ 粘着・接着剤用およびインキ・塗料用樹脂の水溶性化

など。



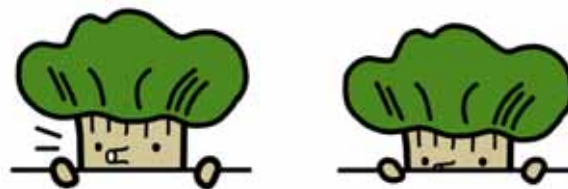
6 . 国際展開

6 - 1 . 荒川化学グループの国際展開

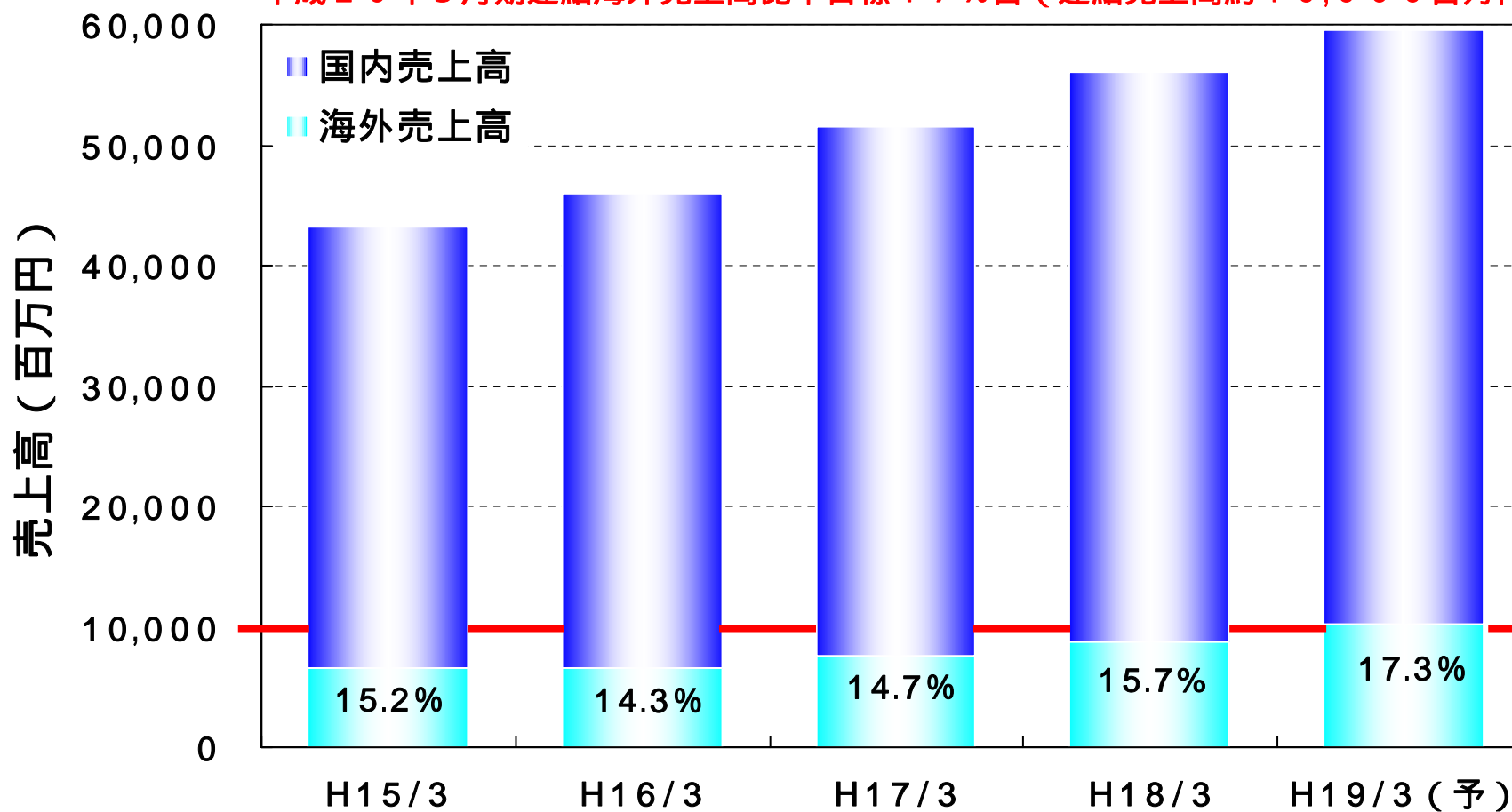


6 . 国際展開

6 - 2 . 海外売上高



* 平成 2 0 年 3 月期連結海外売上高比率目標 1 7 % 台 (連結売上高約 1 0, 0 0 0 百万円)



S p e c i a l i t y C h e m i c a l P a r t n e r



7 . 中期経営目標

中期5ヵ年経営計画 平成15年4月～平成20年3月(5ヵ年)



(単位：百万円)	H15/3	H16/3	H17/3	H18/3	H19/3 (予想)	H20/3 (計画)	5ヵ年 増減%
売上高	(連結) 43,173	45,981	51,470	55,991	59,500	57,000	+32.0
	(単独) 40,050	41,135	43,922	48,183	49,700	46,000	+14.9
営業利益	(連結) 2,495	2,738	3,001	2,254	2,610	3,800	+52.3
	(単独) 1,542	1,820	1,806	1,158	1,340	2,350	+52.4
経常利益	(連結) 2,559	2,908	3,235	2,563	2,850	4,000	+56.3
	(単独) 1,888	2,273	2,429	1,885	2,000	2,800	+48.2
純利益	(連結) 746	1,560	1,826	1,329	1,600	2,200	+194.6
	(単独) 502	1,404	1,634	1,243	1,300	1,750	+248.4
売上高経常 利益率%	(連結) 5.9%	6.3%	6.3%	4.6%	4.8%	7.0%	
	(単独) 4.7%	5.5%	5.5%	3.9%	4.0%	6.1%	

S p e c i a l i t y C h e m i c a l P a r t n e r



8 . 株主還元策

安定的な配当を維持しつつ、積極的な株主還元策に取り組む。

平成19年3月期配当予定

中間配当 10円 + 期末配当 14円 計24円

(平成18年4月1日で、1:1.2の分割を実施済)

(期末配当には、1株当たり10円の普通配当に加え、1株当たり4円の創業130周年記念配当が含まれています)



平成18年3月期配当

中間配当 10円 + 期末配当 10円 計20円

	H14/3	H15/3	H16/3	H17/3	H18/3	H19/3(予)
1株当たり 配当金(円)	15.00	18.00	18.00	20.00	20.00	24.00
普通配当	15.00	15.00	18.00	20.00	20.00	20.00
記念配当	-	3.00	-	-	-	4.00
配当性向(%)	58.0	59.3	20.6	19.7	26.1	37.2

Speciality Chemical Partner



9 . 株式情報

証券コード :	4 9 6 8
決算期 :	3月
上場取引所 :	東証1部・大証1部
単元株 :	100株
株 価 :	1,437円 (2007/1/31 終値)
最低所要金額 :	143,700円 (2007/1/31 終値より計算)
配当利回り :	1.67% (2007/1/31 終値より計算)



本日は誠にありがとうございました。





What is Arakawa Chemical Industries?

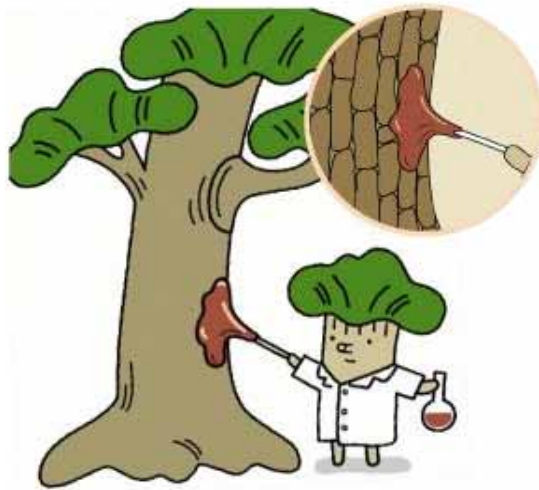
ナニ? 何? 荒川化学

Speciality Chemical Partner



荒川化学工業株式会社

1. ロジンって?・・・環境負荷の少ない、地球に優しい資源です。



松から採れる
「松やに」を精製したモノ

「ロジン」というのは、松の幹に傷をつけ、にじみ出た松やにを集めて精製したモノです。スポーツをしている人なら「ロージンバッグ」って聞いたコトありませんか?よく野球のピッチャーが滑り止めに使うものですが、実はこの原料も同じ「ロジン」です。

「ロジン」が「滑りにくい」とか「ネバネバしてる」ということをイメージしてもらえましたか?

色んな暮らしの中の「ロジン」

荒川化学では「ロジン」を原料に色んな製品を開発してきました。
紙・インキ・塗料・粘着テープ・接着剤など、現代の日常生活には欠かせない製品に使われています。



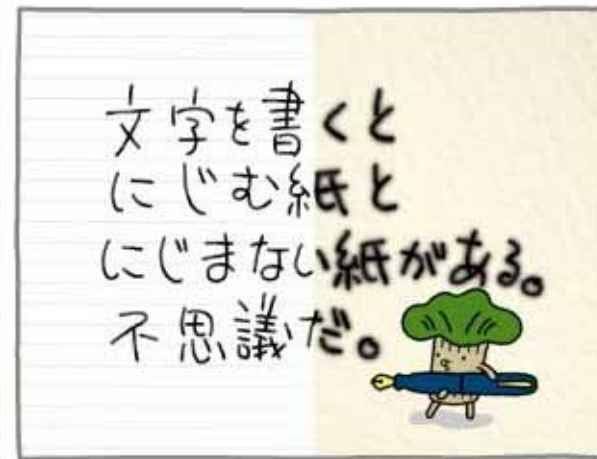
Speciality Chemical Partner



2 . 荒川化学は・・・紙がインキににじまないようにしています。

紙にインキを
にじませない！

紙に文字がくっきり書けたり、にじんだりすることがありますよね。くっきり書けるのは、インキが紙に染み込む度合いをうまくコントロールするサイズ剤という薬品が働いているからなのです。サイズ剤は主にロジンから作られており、荒川化学の代表的な製品です。



新聞や辞書の細かい文字もはっきり読むことができるのは、サイズ剤のおかげです。
インキがにじんでいたら、小さい文字は読めませんよね！



3 . 荒川化学は . . . 紙を丈夫にする手助けもしています。

紙を丈夫にする！



最新ニュースを伝えるため高速で印刷される新聞紙、軽くて頑丈な段ボール、薄いのに両面にしっかり印刷されている雑誌など、紙って薄くて軽いのに意外と丈夫なので、私たちの暮らしの中でさまざまな形になって利用されていますね。ここで重要な働きをしているのが荒川化学の紙力増強剤。紙力増強剤が糊のように紙の繊維を繋ぎとめて、紙をやぶれにくく、強くしているのです。

紙力増強剤は、紙のリサイクルにも重要な役割を果たしています。パルプ繊維は繰り返し使っていると弱くなってしまいますが、紙力増強剤が強度を補うことにより、紙は循環資源として何度もリサイクルできるのです。



Speciality Chemical Partner



4 . 荒川化学は . . . 粘着・接着剤の材料もつくっています。

くっつける・はりつける

紙おむつを形作ったり、本のページを背表紙のところにくっつけたり。また、ほとんどの靴の靴底は、接着剤で固定されていますね。接着剤はいろんなところで活躍していますが、用途に応じた接着力を出すのに、荒川化学の樹脂が一役買っています。



接着剤も、ただくっつけばいいというわけではありません。例えばコーヒーマイルクのミニカップやカップ麺のフタは中身が漏れては困るけれど、使うときには簡単には開かないと、力が入った勢いで中身が飛び出してしまう。この微妙なバランスの接着力を、荒川化学の樹脂がコントロールしています。

S p e c i a l i t y C h e m i c a l P a r t n e r



5 . 荒川化学は・・・環境に配慮しながら、普通の生活に 欠かせない製品を生み出してまいります。

環境にも優しい！



ほかにも環境に有害と言われる鉛を使わないハンダや、有機溶剤を使わない水系樹脂なども開発しています。荒川化学では、ロジンという自然の恵みを活かした事業を行っているだけでなく、地球環境に優しい素材づくりをととても熱心に研究しています。

目立たなくたって、荒川化学の樹脂は暮らしのいたるところで活躍しています。例えば車のタイヤなどに使われる合成ゴムの品質を良くしたり、チューインガムの噛み心地を良くしたり。また、パソコンや携帯電話など、もはや生活必需品ともいえる電子機器の関連材料にも使われ、その進化に一役買っています。

マツタロウ
ただ今
特訓中...





本書類は過去の事実を除き、掲載時点で得られた入手可能な情報から、当社の判断に基づいて将来の見通しを掲載したものです。このため、実際の業績はさまざまな要素によりこれらの見通しとは大きく異なる結果となる可能性があり、見通しの達成を確約するものではありません。

荒川化学工業株式会社

S p e c i a l i t y C h e m i c a l P a r t n e r

